

## 「メタン活用いしかわモデル」の下水道展 2016 名古屋への出展について

石川県が、全国に先がけて、産学官共同で開発した、小規模な下水処理場におけるメタン発酵技術「メタン活用いしかわモデル」を、全国の自治体に対して広く周知し、その普及を図るため、昨年に引き続き、下水道の全国規模の展示会である「下水道展 2016 名古屋」へ出展いたします。

### 記

1 日 程 平成 28 年 7 月 26 日（火）～ 7 月 29 日（金）

2 場 所 ポートメッセなごや（愛知県名古屋市港区）

3 内 容 「メタン活用いしかわモデル」の紹介

- ・ パネルや試算ツールを使い、メリットや導入効果を説明
- ・ 県内企業が新たに開発した「高濃度汚泥攪拌技術」、  
「汚泥改質技術」の紹介

※当日の出展状況については、要請があれば、当課で撮影した写真データを提供いたします。

#### （参考 1）「メタン活用いしかわモデル」とは

メタン発酵技術の普及が進んでいない小規模下水処理場向けに開発した低コストのメタン発酵システム

##### ・ 導入の意義

- ① 泥減量化による、汚泥処分費の低減
- ② メタンガスを再生可能エネルギーとして、発電・熱利用に活用し、維持管理費を低減するとともに、地球温暖化防止に貢献
- ③ メタン発酵後の汚泥を肥料化し、資源として循環利用

#### （参考 2）「下水道展 2016 名古屋」の概要

- ・ 主 催：公益社団法人 日本下水道協会
- ・ 内 容：下水道展は、下水道事業の管理者である全国の地方公共団体等を対象に、全国の下水道関連企業（団体）の最新の技術・機器等を展示紹介するもの。  
(1987 年から開催)
- ・ 昨年実績：出展者数 331 者（企業・団体）、来場者数 92,291 人